



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年10月26日

上場会社名 JIE C

上場取引所 東

コード番号 4291 URL <http://www.jiec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 印南 淳

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 佐藤 隆

TEL 03-5326-3331

四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日

配当支払開始予定日

平成29年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	7,329	2.0	642	11.1	645	11.2	440	11.2
29年3月期第2四半期	7,189	3.3	577	11.8	580	11.4	395	15.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	64.19	
29年3月期第2四半期	57.72	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	13,581	11,774	86.7	1,716.63
29年3月期	13,190	11,460	86.9	1,670.86

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 11,774百万円 29年3月期 11,460百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		20.00		20.00	40.00
30年3月期		20.00			
30年3月期(予想)				20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	3.4	1,350	1.3	1,350	0.8	920	0.3	134.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	6,859,100 株	29年3月期	6,859,100 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期2Q	108 株	29年3月期	71 株
----------	-------	--------	------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	6,859,015 株	29年3月期2Q	6,859,029 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
(生産、受注及び販売の状況)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益は引き続き改善傾向で推移し、個人消費や設備投資で持ち直しの動きがみられたこと等を背景に、緩やかな回復基調が継続しております。また、米国及び欧州では景気回復傾向が続いており、アジア地区でも持ち直しの動きがみられております。

今後につきましては、企業の業況判断は改善するなか、景気回復への期待感も高まる一方で、国内の政局動向、北朝鮮情勢への懸念、米国の政策動向、欧州の政治・経済における不透明感等から、為替・金利動向や企業収益への影響に留意する必要があります。

当業界においては、人工知能、IoT（モノのインターネット化）、フィンテック（金融サービスのITイノベーション）、ビッグデータ等の技術要素が注目されるなか、顧客の要求水準は多様化と高度化が一層進んでおります。

このような環境のもと、中長期的な発展を図るべく、当事業年度においては組織体制を大幅に見直し、事業部門と営業部門を分離することで、「品質・技術、顧客満足度」と「新たな顧客・サービスの開拓」の双方を追求することといたしました。この新組織体制に基づく事業運営を通じ、当社の成長路線を着実にし、更なる発展と企業価値の向上を目指していく方針であります。

当第2四半期累計期間の業績は、一部顧客での投資時期の見直しや案件縮小等がみられましたが、基盤系ビジネスが堅調に推移したことから、売上高は7,329百万円(前年同期比+2.0%)、営業利益642百万円(前年同期比+11.1%)となりました。また、経常利益は645百万円(前年同期比+11.2%)、四半期純利益は440百万円(前年同期比+11.2%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産合計は、前事業年度末に比べ391百万円増加し、13,581百万円(前事業年度末比+3.0%)となりました。

流動資産の減少361百万円のうち、主な変動要因は、現金及び預金の減少1,448百万円、関係会社預け金の増加1,411百万円、売掛金の減少394百万円であります。

固定資産の増加752百万円のうち、主な変動要因は、無形固定資産の増加340百万円、投資その他の資産の増加406百万円であります。

(負債)

負債合計は、ほぼ前事業年度末並みの、1,807百万円(前事業年度末比+4.5%)となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ117百万円増加し、1,794百万円(前事業年度末比+7.0%)となりました。

固定負債は、前事業年度末に比べ39百万円減少し、13百万円(前事業年度末比△75.4%)となりました。これは退職給付引当金が減少し、前払年金費用として計上したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ313百万円増加し、11,774百万円(前事業年度末比+2.7%)となりました。

主な変動要因は、配当金支払による減少137百万円、四半期純利益の計上による増加440百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、+873百万円(前年同期比+619百万円)となりました。この変動は主に、営業収入の増加245百万円、法人税等の支払額の減少186百万円、人件費の支出の減少159百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、△774百万円(前年同期比△1,087百万円)となりました。この変動は主に、有価証券の償還による収入の減少700百万円、無形固定資産の取得による支出の増加248百万円、投資有価証券の取得による支出の増加100百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、ほぼ前年同期並みの、△137百万円(前年同期比+17百万円)となりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末から37百万円減少し、9,070百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年4月25日発表の通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,128,503	2,679,558
関係会社預け金	4,979,720	6,391,022
売掛金	2,654,103	2,259,784
仕掛品	14,761	96,380
その他	433,283	421,931
流動資産合計	12,210,371	11,848,677
固定資産		
有形固定資産	40,856	47,131
無形固定資産	303,266	643,563
投資その他の資産	636,166	1,042,324
固定資産合計	980,289	1,733,020
資産合計	13,190,661	13,581,697
負債の部		
流動負債		
買掛金	529,018	509,443
未払法人税等	181,209	218,111
賞与引当金	553,432	586,970
その他	413,676	479,839
流動負債合計	1,677,337	1,794,363
固定負債		
退職給付引当金	39,813	—
役員退職慰労引当金	13,004	13,004
固定負債合計	52,817	13,004
負債合計	1,730,155	1,807,367
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,184	674,184
資本剰余金	640,884	640,884
利益剰余金	10,152,545	10,455,610
自己株式	△109	△169
株主資本合計	11,467,504	11,770,510
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,998	3,819
評価・換算差額等合計	△6,998	3,819
純資産合計	11,460,505	11,774,330
負債純資産合計	13,190,661	13,581,697

(2) 四半期損益計算書

第 2 四半期累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年 9 月30日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年 9 月30日)
売上高	7,189,615	7,329,855
売上原価	5,635,031	5,777,397
売上総利益	1,554,584	1,552,458
販売費及び一般管理費	976,584	910,042
営業利益	577,999	642,415
営業外収益		
受取利息	3,854	4,353
受取配当金	1,000	1,200
その他	346	354
営業外収益合計	5,201	5,907
営業外費用		
支払手数料	2,677	2,753
営業外費用合計	2,677	2,753
経常利益	580,523	645,570
特別損失		
固定資産除却損	358	0
特別損失合計	358	0
税引前四半期純利益	580,164	645,570
法人税、住民税及び事業税	132,177	176,917
法人税等調整額	52,105	28,407
法人税等合計	184,283	205,324
四半期純利益	395,880	440,246

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
営業収入	7,500,079	7,745,729
外注費の支払及び購入による支出	△3,016,678	△3,099,739
人件費の支出	△3,342,191	△3,182,290
その他の営業支出	△581,888	△471,592
小計	559,320	992,107
利息及び配当金の受取額	4,959	5,253
法人税等の支払額	△309,886	△123,509
営業活動によるキャッシュ・フロー	254,393	873,851
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	700,000	—
有形固定資産の取得による支出	△472	△7,050
無形固定資産の取得による支出	△112,606	△360,810
投資有価証券の取得による支出	△300,000	△400,000
敷金及び保証金の差入による支出	△84	△6,377
敷金及び保証金の回収による収入	26,760	74
投資活動によるキャッシュ・フロー	313,597	△774,164
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△57
配当金の支払額	△154,337	△137,273
財務活動によるキャッシュ・フロー	△154,337	△137,330
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	413,654	△37,643
現金及び現金同等物の期首残高	8,779,821	9,108,224
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,193,476	9,070,580

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、システム開発事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

(生産、受注及び販売の状況)

① 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績を品目別に示すと、以下のとおりであります。

品目	生産高(千円)	前期比増減率(%)
システム開発	7,290,870	3.4

(注) 1 金額には、消費税等は含まれておりません。

2 生産実績は、販売価格に基づいて算出しております。

② 受注実績

当第2四半期累計期間における受注実績を品目別に示すと、以下のとおりであります。

品目	受注高(千円)	前期比増減率(%)	受注残高(千円)	前期比増減率(%)
システム開発	7,573,524	2.5	2,535,033	3.7
製品販売	128,986	△19.7	189,019	14.5
合計	7,702,510	2.1	2,724,052	4.4

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績を品目別に示すと、以下のとおりであります。

品目	販売高(千円)	前期比増減率(%)
システム開発	7,209,250	2.7
製品販売	120,604	△29.6
合計	7,329,855	2.0

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。